

平成 28 年度「第 2 回仕事とライフイベントの両立セミナー（特別編）」

共催：総務部人事課

長崎大学規程改正×個人型確定拠出年金セミナー開催報告

【日時】平成 29 年 1 月 25 日（水）13：30～14：30

【場所】長崎大学文教キャンパス 事務局第 5 会議室

【日時】平成 29 年 1 月 25 日（水）16：00～17：00

【場所】長崎大学病院 第 3 講義室

【講師】

「長崎大学の介護・育児支援について」

口石 隆義 氏（人事課人事管理班 主査）

「個人型確定拠出年金（iDeCo）について」

片岡 俊紀 氏（ファイナンシャルプランナー）

平成 29 年 1 月 25 日（水）文教キャンパス事務局第 5 会議室、長崎大学病院第 3 講義室にて、「第 2 回仕事とライフイベントの両立セミナー（特別編）」を開催しました。学内から延べ 57 名の教職員の参加がありました。

1. 講演（人事課人事管理班 主査 口石 隆義 氏）

本学人事課人事管理班口石主査より、「長崎大学の介護・育児支援制度について」と題し、平成 29 年 1 月 1 日に育児・介護休業法が改正施行されたことを受け、本学における介護支援制度と育児支援制度の改正についてお話いただきました。改正前と改正後の相違点について分かりやすく表やグラフを用いてくださり、制度を利用できる職員の拡充や要介護者要件の緩和、介護休暇等の取得回数・時間の緩和などが図られている旨説明がありました。

2. 講演（ファイナンシャルプランナー 片岡 俊紀 氏）

ファイナンシャルプランナー 片岡氏より、「個人型確定拠出年金（iDeCo）について」と題し、ご講演いただきました。iDeCo とは「老後のために、いま、できる、こと。」の略称であり、これまでは対象が企業また個人では自営業者のみであった確定拠出年金制度が、平成 29 年 1 月 1 日より、すべての人が対象となった旨解説を交えて具体的に説明されました。この制度は、年金を国に頼るのではなく、自分の老後は自分で設計してほしいという国からのメッセージだと述べられました。人生の 3 大資金と言われる、住宅費や教育費、老後への備えのために、3 つの知恵である「資産分散」「長期運用」「時間分散」をうまく活用して個人型確定拠出年金を利用してほしいと話されました。



写真1. 口石 隆義 氏



写真2. 片岡 俊紀 氏



写真3. セミナーの様子

4. 参加者の声（アンケート結果抜粋）

- ・話のペースも早くなく、聞き易かった。
- ・わかりやすかった。身近なテーマでもあった。
- ・関心のある内容がわかりやすく聞けた。
- ・介護制度、育児制度についてわかりやすかった。
- ・介護だけでなく育児制度の改正についても知りたかったので、そのことについても分かりやすく説明いただいた。
- ・文面で読んでも理解の難しかった改正内容について、口石様より分かりやすくかみくだいて説明していただき、理解することができました。ありがとうございました。
- ・iDeCo を取り上げて下さって良かった（お金のことを学ぶチャンスは少ないため）。アンケートへご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

第2回仕事とライフイベントの両立セミナーには、多くのみなさまにご参加いただきました。センタースタッフ一同、心よりお礼申し上げます。長崎大学ダイバーシティ推進センターは、今後も引き続き、仕事（研究）とライフイベントの両立に向けて、また、働きやすい職場環境となるよう取り組んでまいります。